

## 企業との 協働

住友理工株式会社

### 《第10回住友理工 夢・街・人づくり助成金 in 北尾張》



▲審査委員と助成金獲得団体

市民活動団体の社会貢献活動の支援を目的に、2010年から継続する「住友理工 夢・街・人づくり助成金 in 北尾張」の公開プレゼンテーションが、9月28日(土)小牧勤労センターにて行われました。審査の結果、助成金の獲得が決まった団体は、次の通りです。

	夢づくりスタート部門(助成金5万円)		街・人づくり部門(助成金10万円)
団体名	魚が棲める川にする会	フットケアサークルてくてく	南部地区ボランティア連絡会
事業名	魚が棲める川にする事業	フットケアの認知度を広める	「高齢者活躍」の地域づくり促進事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回(4月・6月・8月)培養した生活排水浄化液(EM活性液)配布</li> <li>・水質調査年2回(4月・9月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものフットケア・大人のフットケア講座1回(5月～6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「価値ある高齢者の生き方」情報収集・提供</li> <li>・「ボランティアエピソード集」の編集・提供</li> <li>・シニアライフ講座開催(2回)</li> </ul>

CKD 株式会社

### 《CKD「モノづくり」から学ぶ理科教室》

8月2日(金)CKD本社工場にて開催。小牧市と周辺地域の小学3年生から6年生までの親子27組が参加し、NPO法人子ども・宇宙・未来の会(KU-M A)会長並木道義氏の指導のもと、空気のを学ぶホバークラフト作りに挑戦しました。完成したホバークラフトが勢いよく走ると、子どもたちは大きな歓声を上げていました。その後、ショールームや工場を見学。最後に小惑星探査機はやぶさのお話があり、子どもたちは、活発に質問をしていました。前日の8月1日(木)には、CKD社員家族向けにも行われています。



▲参加者勢揃い



◀ホバークラフトを走らせる子どもたち

## 行政との 協働

### 第57回技能五輪全国大会 小牧会場併催行事 《モノづくり体験ブース》

11月16日(土)、17日(日)の2日間、総合運動場市民球場事務所前広場を会場に、技能五輪全国大会小牧会場の併催行事である、モノづくり体験ブースを運営しました。かなな削りや義足の組み立てなど普段できないことを体験し、子どもも大人も大満足の様子でした。技能五輪は来年も同じ場所で開催されます。皆さんぜひお越しください。今度はどんな体験ができるのか、お楽しみに。

★出展者

兒の森活動グループ、(公社)愛知建築士会春日井支部  
(株)松本義肢製作所、(株)ミツモリ、名古屋造形大学



かなな削り



バッグ作り



義足組み立て



カレンダー作り

森の工作

### 令和元年度協働提案事業化制度 《小牧市新入職員「協働」研修》事業

第1回は、協働についての講義の後、実際に活動している市民活動団体と車座になった意見交換を行い、活動現場のナマの話を聴く良い機会となりました。(7月31日(水))

第2回は、「職員の枠をこえて『人と人』『人と地域』繋ぐ活動事例」として岩倉市職員より、空き家を拠点とした地域交流「tebayo(てばよ)」のお話を伺いました。その後のグループワークでは、外国人との共生や高齢者の孤立化などの課題に対し、新入職員らしい視点で、市民・行政の両方の立場から解決策を考えました。(8月22日(木))



▲車座での意見交換で団体との距離が近くなりました。